

# 2025 年度 台湾研修 報告書

医療科学部 放射線技術学科 2 回生 氏 名 湯田 明香理

## 台湾研修概要

日程:8/31～9/6

訪問先:元培医事科技大学、新竹國泰医院、BigCity、台安醫院、夜市、九份、臺北 101、中正紀念堂

研修内容:中国語講座、台湾の学生との文化交流、病院見学、ポスター作り、観光など

## 本研修に参加した目的と目標

今回の研修に参加した目的は、台湾の医療や考え方に触れることで、日本の医療との違いを知り、自分の視野を広げることであった。特に診療放射線技師としての現場を見学し、安全管理や患者さんへの向き合い方を学びたいと考えた。また、大学で中国語を学んでいたこともあり、実際に台湾で言葉を使う経験を積むことで、語学の理解を深めたいと思った。さらに、現地の文化や食べ物などに直接触れ、現地の学生と積極的に交流しながら友人関係を築くことを目標とした。

## 学内研修で学んだこと

元培医事科技大学での学内研修では、スライド発表、中国語講座、ポスター作りを通して多くのことを学んだ。スライド発表では、日本の食文化と四季について英語で紹介し、クイズを交えて発表することで、相手に楽しんでもらいながら伝える工夫の大切さを実感した。中国語講座では、タピオカの注文方法など日常的に使える表現を学び、実際に自分でカスタムして注文できたことが大きな達成感につながった。また、中国語を使った伝言ゲームを通して、言葉の正確さや工夫して伝える力の重要性を学んだ。さらに、ポスター作りでは簡単な英語を中心にしながら、中国語も交えて発表を行い、異なる言語を組み合わせる相手に伝える楽しさと難しさを経験できた。これらの活動を通じて、語学力だけでなく、異文化交流に必要な柔軟な姿勢や表現力を身につけることができた。(写真①)

## 学外研修で学んだこと

台湾の病院見学を通して、医療現場のさまざまな工夫を学んだ。まず、超音波の体験では、実際に操作することで難しさを実感すると同時に、現場での技術の重要性を理解することができた。台湾の病院ではデジタル化が進んでおり、予約や決済にアプリを活用するなど、効率的な運営が行われていた。また、救急で運ばれた患者への安全対策がしっかりしていることや、運動施設を併設した治療方法、健康診断アプリなど、患者さんに寄り添った工夫が多く見られた。さらに、食事面でも配慮がされており、台安醫院では健康を考えた野菜中心の食事を提供していた。急にベジタリアンを強制せず、ミルクや卵を含めて食べやすくしている点が印象的で、実際に食べてみても美味しかった。これらの経験を通じて、医療現場では技術だけでなく、患者さんのことを考えた工夫や配慮が重要であることを学ぶことができた。(写真②、③)

## 観光&交流

台湾では観光を楽しむだけでなく、異文化交流の貴重な経験もできた。魯肉飯やタピオカ、パイナップルケーキなど、台湾の食文化を体験し、現地の食べ物の美味しさを実感した。また、台湾の方々も日本のアニメや音楽が好きということが分かり、それがキッカケで仲良くなることができた。ボランティアメンバーや留学生とも積極的に会話し、簡単な英語や中国語でも勇気を出して話すことで距離を縮められることを学んだ。この経験は、今後の海外研修や臨床実習での患者さんとのコミュニケーションにも活かせると感じた。

さらに、臭豆腐に挑戦する、初めての中国語で注文するなど、小さな挑戦を重ねることで自信がついた。この経験は、新しい技術や知識に挑戦し続ける姿勢として、今後の勉強や仕事にも活かせると考えている。(写真④)

## まとめ

台湾研修を通じて、知識や技術の習得にとどまらず、自身の思考や行動の幅が広がったことに気付いた。異文化や言語の壁に直面しても、勇気をもって挑戦することで新たな経験を得られ、それが自信の獲得につながることを実感した。これまで緊張から一步を踏み出せなかった事柄にも今回の研修をキッカケとして挑戦できるようになり、以前よりも多様な事柄に積極的に取り組もうという意欲が高まった。また、苦手な英語であっても、簡潔な文法しか使えなくても、身振りや伝えたいという意思があれば、思いは十分に伝わることを学んだ。当初は海外の方々との会話に緊張を覚えたが、現地の方々やボランティアとの交流を通じて、今後さらに多くの海外の方々と積極的にコミュニケーションを図りたいという意欲が生まれた。本研修で得た学びや気付きは、今後の学習や臨床実習のみならず、日常生活や将来の職務にも活かしていきたいと考えている。

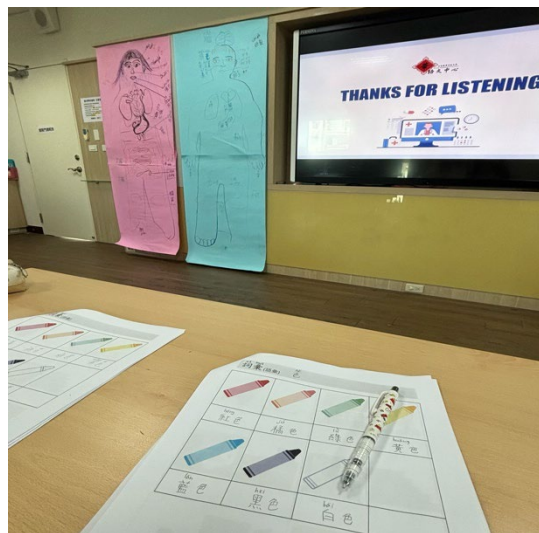
## 謝辞

多くの方々のご支援とご協力のおかげで本研修を無事に終えることができました。まずは研修の計画や引率でお世話になった京都医療科学大学の先生方や事務の方々に感謝申し上げます。また、元培医事科技大学の皆様には、中国語講座や文化交流で温かく受け入れていただき、新竹國泰医院や台安醫院の方々には病院見学や丁寧なご説明をいただきました。ボランティアメンバーの皆さんには、現地での案内や楽しい交流をしていただき感謝しています。さらに、快く送り出してくれた家族、そして一緒に研修に参加した仲間たちにも心から感謝いたします。

## 写真



(①) 元培医事科技大学



(①) 中国語講座



(②) 新竹國泰医院



(③) 台安醫院







(④觀光)

